

八重瀬町 個別施設計画

**令和4年3月
沖縄県八重瀬町**

目次

第1章 計画の概要

第1節	背景・目的	1
第2節	計画期間	1
第3節	計画の位置づけ	2
第4節	対象施設	3
第5節	公共施設の目指すべき姿	4

第2章 公共施設の状況等

第1節	対象施設の築年別整備状況	5
第2節	施設関連経費の推移	7
第3節	建物の劣化状況調査	9

第3章 施設整備の基本的な方針等

第1節	公共施設等の管理における基本方針及び実施方針	13
第2節	建物の長寿命化に関する考え方	16
第3節	基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	18
第4節	対策の優先順位の考え方	19
第5節	施設改修・更新時の施設方針見直し	20
第6節	活用手法の検討等	22
第7節	今後の維持管理方針	23

第4章 更新等に係る費用の見通し

第1節	推計条件	24
第2節	更新等に係る費用の見通し	26

第5章 対策内容と対策費用

第1節	実施計画	28
-----	------	----

第6章 計画の継続的運用方針

第1節	情報基盤の整備と活用	34
第2節	推進体制の整備	34
第3節	フォローアップ	34

資料編 建物ごとの個別表

第1章 計画の概要

第1章 計画の概要

第1節 背景・目的

本町は平成17年度（2006年度）の合併以前より、旧町村単位で公共施設の整備を進め、行政サービスを実施する基盤としてきましたが、それらの中でも昭和50年代から整備された施設の老朽化が進行し、大規模改修や建替えが集中することが予想されています。さらに、厳しい財政状況が続く中で、今後、人口構造の変化など、住民ニーズに対応した施設の在り方を検討する必要があります。

本町では、所有する公共施設等における整備の基本的方針として、平成29年（2017年）3月に「八重瀬町公共施設等総合管理計画（以下、総合管理計画）」を策定しました。

総合管理計画では、本町が保有、管理する公共施設の長期的な視点による計画的な管理の取り組みを進めています。

「八重瀬町個別施設計画（以下、本計画）」は、総合管理計画を踏まえた個別施設計画として、今後の公共施設の在り方と維持保全の方向性を検討するとともに、現地調査等を踏まえた現状評価を行い、保全優先度を勘案した公共施設の種類ごとの個別の中長期的な施設整備の具体方針を定めることとします。

第2節 計画期間

計画期間は、原則10年とします。但し、上位計画である総合管理計画は、平成29年度（2017年度）から令和8年度（2026年度）までの10年を第1次の計画期間としており、総合管理計画に合わせて段階的に取り組むため、同計画の改定時期を目安に令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）を第1次として第2次までの計画とします。

また、社会情勢の変化や事業の進捗状況等によっては、必要に応じた見直しを行うものとします。

図1-1 計画期間

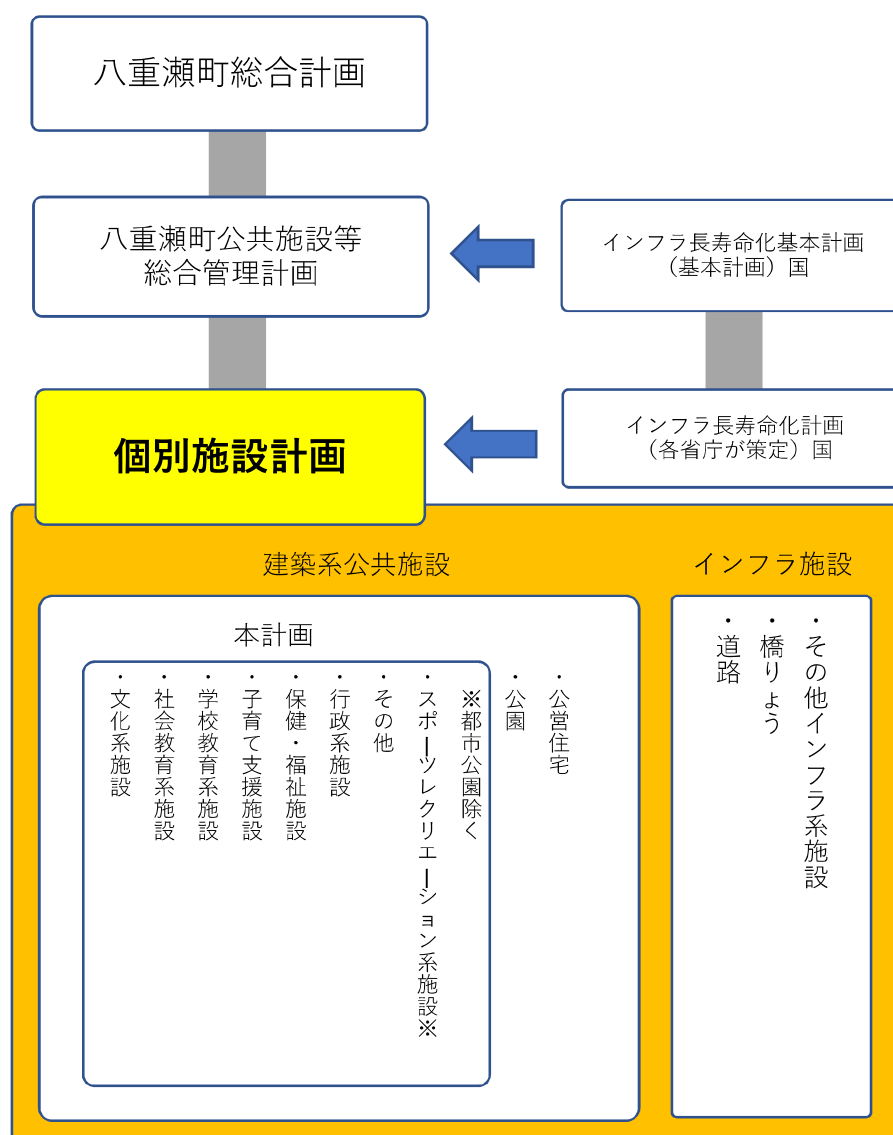


第1章 計画の概要

第3節 計画の位置づけ

総合管理計画は、本町の上位計画である「八重瀬町総合計画」に基づく計画であり、各政策分野の中における公共施設等の取り組みに対して全庁的な指針を定めたものです。本計画は、総合管理計画を上位計画とし、インフラ長寿命基本計画において、個別施設の具体的な対応方針を定める計画として示されている「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」に位置付けるものです。

図 1-2 計画の位置づけ



第1章 計画の概要

第4節 対象施設

総合管理計画に掲げる建物系施設のうち、更新費用や維持管理費用を一般会計で負担する施設を本計画の対象とします。対象施設については、施設の状態等を把握し、総合管理計画の施設整備の基本的な方針等に基づき、計画期間における建物ごとの維持管理方針や対策内容等を整理しました。

表 1-1 本計画の対象施設

大分類	中分類	延床面積（㎡）	建物棟数
文化系施設	集会施設	7,355.62	11
	文化施設	-	-
社会教育系施設	博文館等	1,769.64	1
	図書館	-	-
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	6,974.83	9
	保養施設	-	-
学校教育系施設	学校	44,767.00	38
	その他教育施設	869.57	3
子育て支援施設	幼稚園・こども園	3,496.00	4
	幼児・児童施設	117.18	5
保健・福祉施設	保健施設	2,883.76	5
行政系施設	庁舎等	8,427.22	3
	消防施設	-	-
その他	その他	1,627.34	2

第1章 計画の概要

第5節 公共施設の目指すべき姿

公共施設は本町が様々な行政サービスを提供する際の基盤となる資産であるとともに、人が集い、交流する空間でもあります。

しかし、その維持管理や大規模改修、建替え等の更新には多くの費用が掛かるという側面もあり、また、保有する期間が数十年に及ぶことから、人口の動態に応じた最適な保有量を常に検討する必要があります。

本町では各種の行政サービスを実施するための多岐にわたる公共施設を保有していることから、それぞれの施設で目指すべき姿は異なりますが、基本的な方向性として下記の5の点を目指すべき姿とします。

- ・利用者やそこで働く職員の安心・安全が確保される施設
- ・防災拠点となる施設については災害時の安全確保や災害対応が実行可能な施設
- ・バリアフリー化等に取り組み誰にでも利用しやすい施設
- ・人と人が交流し地域の拠点となる施設
- ・本町が保有する資産として財源の創出が可能な施設

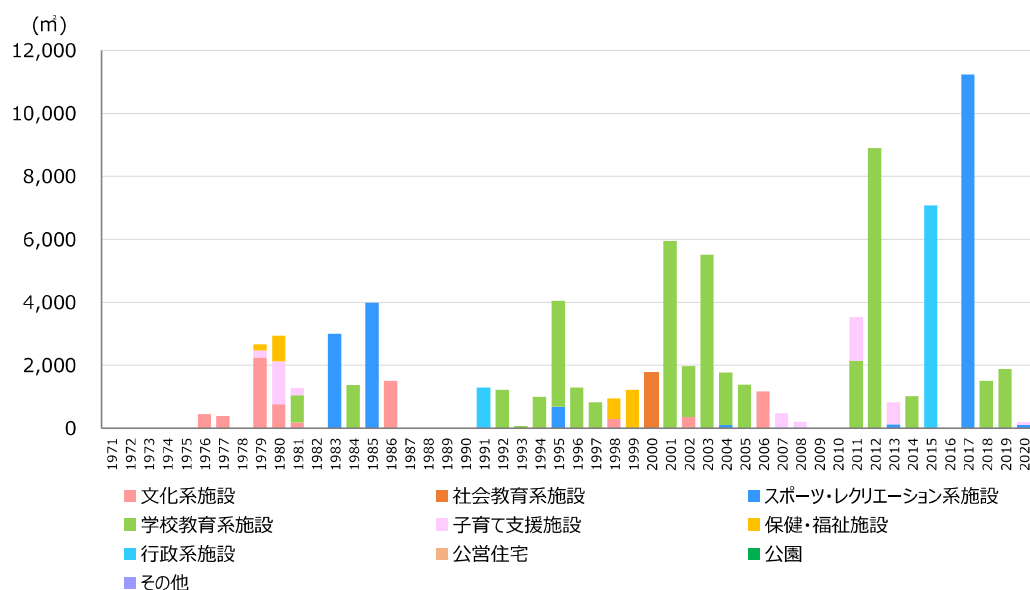
第2章 公共施設の状態等

第1節 対象施設の築年別整備状況

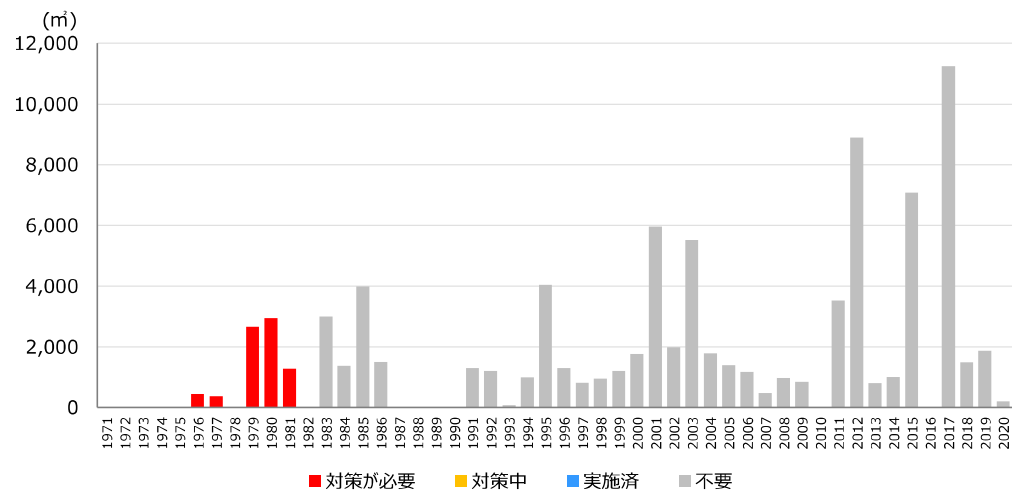
令和元年度（2019年度）時点で本町が保有している建物は1970年代後半より整備されてきたもので、1980年頃から断続的に年間1,980㎡を超える公共施設を整備してきました。1970年代後半から1980年代に建設された建物は築後およそ40年が経過しており、老朽化が進行している施設も多いことから、建替え等の対策が必要となる施設が多くなっています。また、旧耐震基準が適用されていた時期である昭和56年（1981年）以前に整備された建物が17施設（8,005.37㎡）あり、延べ床面積ベースで全体の約10%を占めています。

施設類型ごとでは、文化系施設は昭和51年度（1976年度）から継続的に整備が進められ、学校教育系施設については、平成22年度（2010年度）から平成27年度（2015年度）に人口増加による校舎の増築などが行われました。行政系施設は平成27年（2015年）に八重瀬町役場が完成しました。

図2-1 築年別整備状況



耐震化の状況



第 2 章 公共施設の状態等

第2章 公共施設の状態等

第2節 施設関連経費の推移

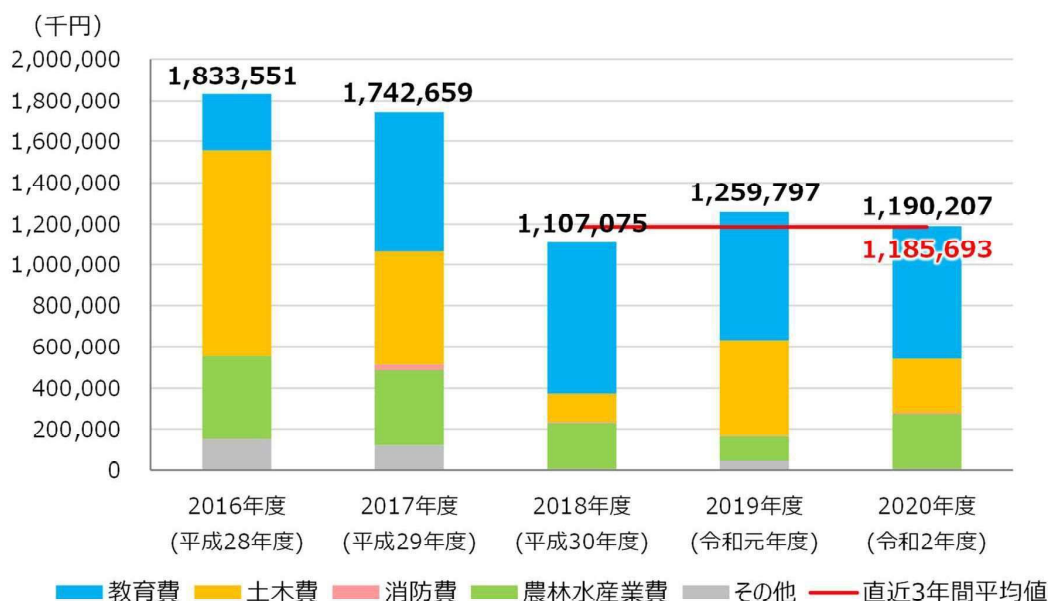
(1) 建設事業費の推移

道路等のインフラを含む公共施設の整備に充てられた建設事業費の推移を図 2-2 に示しています。平成 28 年度（2016 年度）から平成 29 年度（2017 年度）にかけては、大規模な建設事業を同時並行で実施したため、建設事業費の総額が大きくなっていますが、平成 30 年度（2018 年度）以降はほぼ同等の水準となっております。

平成 28 年度（2016 年度）の土木費が大きくなっているのは八重瀬町観光拠点施設の整備によるものです。

平成 29 年度（2017 年度）より教育費が大きくなっているのは学校施設の建設実施によるものです。人口増加による校舎の増築や老朽化が進行している校舎等の建替え工事を順次実施しているためです。平成 29 年度（2017 年度）から白川小学校、新城小学校の建替え工事等を実施しました。

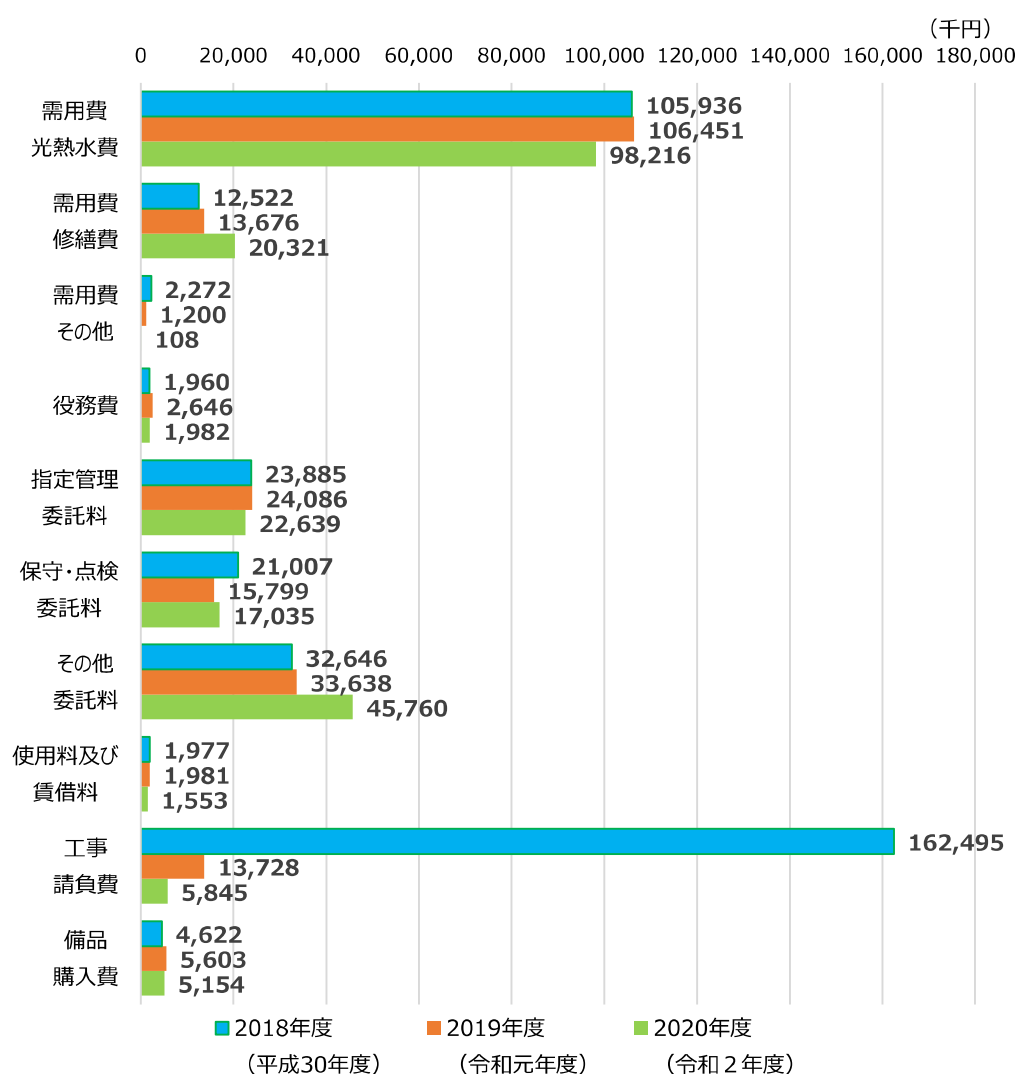
図 2-2 過去 5 年間の建設事業費の推移



（２） 維持管理コストの推移

2018 年度（平成 30 年度）から 2020 年度（令和 2 年度）にかけての施設の維持管理に要するコストを集計しました。各年ともに需要費の光熱水費が最も多く、概ね 1 億円/年の費用がかかっていることから、今後も同程度のコストが継続するもの考えられます。また、需要費の修繕費は老朽化している施設の部分的な修繕を実施している費用で、増加傾向を示す中、今後も増加することが見込まれます。なお、工事請負費の 2018 年（平成 30 年）が特化しているのは、西部団地の浄化槽・屋上改修や東風平中学校の空調設備設置等の工事によるものです。

図 2-3 過去 3 年間の維持管理コストの推移



第2章 公共施設の状態等

第3節 建物の劣化状況調査

(1) 劣化状況調査

各建物の劣化状況等の把握については、原則として劣化状況調査表（表 2-1）を用いて建物ごとに現地調査を実施しました。文部科学省の学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書を参考に、建物を「屋根・屋上」、「外壁」、「内部仕上げ」、「電気設備」、「機械設備」の5つの部位に区分しています。屋根・屋上、外壁については、原則として目視によるひび割れや損傷の有無、雨漏りの有無などの状況を調査し、その劣化の状況に応じてA～Dの4段階で評価を行いました。内部仕上げ、電気設備、機械設備については、経過年数による評価を基本とし、経年劣化以上の劣化が認められる施設については、経過年数による評価から1段階下げる等の調整をしています。経過年数による評価については、調査を実施した令和3年度（2021年度）基準年として判定しています。築20年未満の比較的新しい建物や、延床面積が50㎡未満の小規模な建物については基本的に現地調査を実施せず、経過年数等を参考にしてA～Dの4段階での評価を行いました。

目視による評価ならびに経過年数による評価それぞれについて、A～Dの評価基準を図2-4に示しています。

図 2-4 劣化状況調査の評価基準

評価基準

目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準	
	評価	基準
良好	A	概ね良好
	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
劣化	D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

経過年数による評価

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準	
	評価	基準
良好	A	20年未満
	B	20～40年
	C	40年以上
劣化	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書

建物ごとの劣化状況は評価ごとの配点と部位ごとのコスト配分に基づき、健全度（100点満点）で示しています。健全度が高い施設ほど、良好な状態となっており、健全度が低い施設は施設各部の劣化が進行している施設となっています。評価ごとの配点ならびに部位ごとのコスト配分、健全度の計算方法について、図 2-5 に示しています。

表 2-1 劣化状況調査票

劣化状況調査票

施設名				財産番号			調査日		
建物名				整理番号			記入者		
構造種別			延床面積	㎡		建築年月日			

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴 (部位の更新) 工事内容	劣化状況 (複数回答可)		特記事項	評価
				箇所数		
1 屋根 屋上	☐ アスファルト保護防水		☐ 降雨時に雨漏りがある			
	☐ アスファルト露出防水		☐ 天井等に雨漏り跡がある			
	☐ シート防水、塗膜防水		☐ 防水層に膨れ・破れがある			
	☐ 勾配屋根 (長尺金属板、折板)		☐ 屋根葺材に錆・損傷がある			
	☐ 勾配屋根 (スレート、瓦類)		☐ 笠木・立上り等に損傷がある			
	☐ その他の屋根 ()		☐ 樋やドレンを目視点検できない			
	最終工事年度 (西暦)		☐ 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	☐ 塗仕上げ		☐ 鉄筋が見えているところがある			
	☐ タイル張り、石張り		☐ 外壁から漏水がある			
	☐ 金属系パネル		☐ 塗装の剥がれ			
	☐ コンクリート系パネル (ALC等)		☐ タイルや石が剥がれている			
	☐ その他の外壁 ()		☐ 大きな亀裂がある			
	☐ アルミ製サッシ		☐ 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	☐ 鋼製サッシ		☐ 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	☐ 断熱サッシ、省エネガラス		☐ 外部手すり等の錆・腐朽			
	最終工事年度 (西暦)		☐ 既存点検等で指摘がある			

部位	改修・点検項目	改修・点検年度	特記事項 (改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン) 等	☐ 老朽改修			
	☐ エコ改修			
	☐ トイレ改修			
	☐ 法令適合			
	☐ LAN			
	☐ 空調設置			
	☐ バリアフリー対策			
	☐ 防犯対策			
	☐ 構造体の耐震対策			
	☐ 非構造部材の耐震対策			
	☐ その他、内部改修工事			
4 電気設備	☐ 分電盤改修			
	☐ 配線等の敷設工事			
	☐ 昇降設備保守点検			
	☐ その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	☐ 給水配管改修			
	☐ 排水配管改修			
	☐ 消防設備の点検			
	☐ その他、機械設備改修工事			

特記事項 (改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

健全度

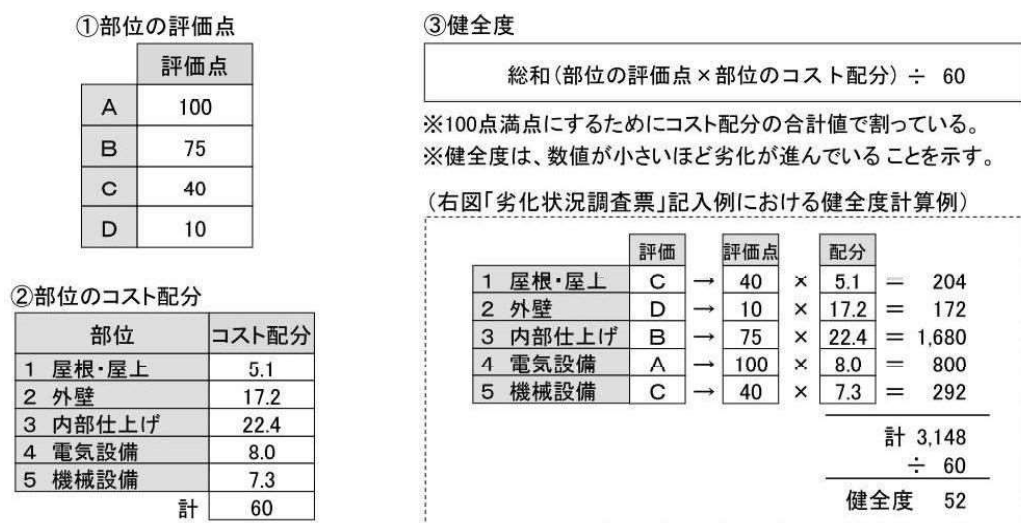
10

100点

自動算定

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書

図 2-5 配点と健全度の計算方法



出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書

(2) 調査結果

評価の対象とした5つの部位ごとに、評価結果を集計しました(図 2-6)。いずれの部位でも D 判定となっている建物は 7 棟(9%)となっていますが、常に雨風にさらされる屋根・屋上及び外壁については、C 判定となっている建物がそれぞれ約 14%、約 9%を占めています。また、経過年数による評価を基本とする内部仕上げ、電気設備、機械設備については、C 判定となっている建物がそれぞれ約 10%、約 10%、約 8%となっています。

図 2-6 部位ごとの劣化状況調査結果

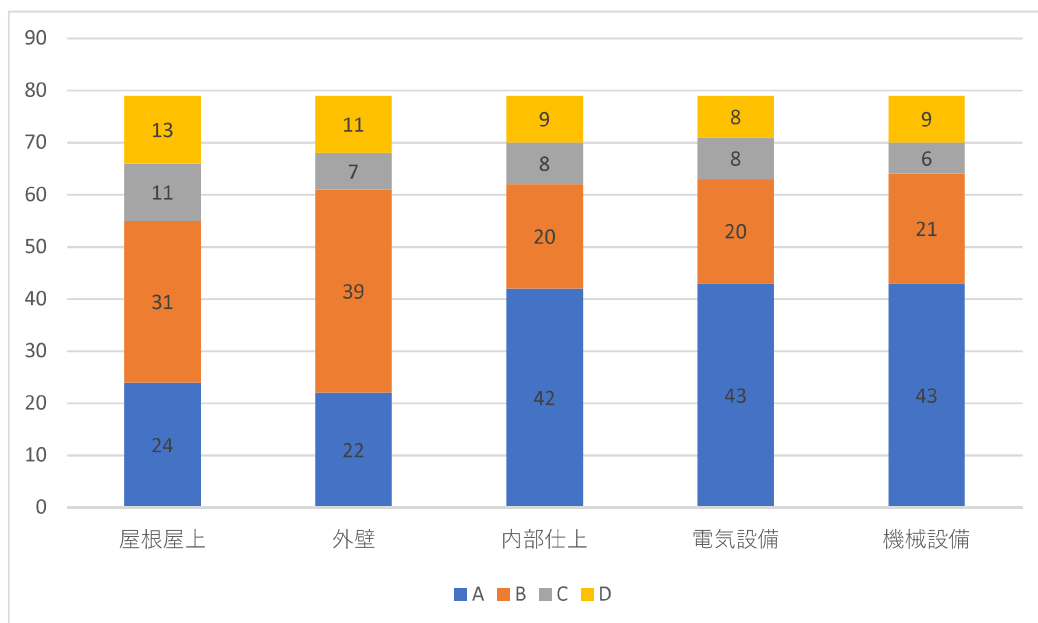


表 2-2 躯体の健全性の詳細調査項目の例

構造	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨造
調査	現地目視調査及び材料試験	現地目視調査
評価項目 (例示)	○コンクリート圧縮強度 ○中性化深さ ○鉄筋かぶり厚さ ○鉄筋腐食状況 ○屋上・外壁の漏水対策	○筋かいのたわみ ○鉄骨腐食状況 ○非構造部材の取付部・設備・二次部材安全性 ○屋根・外壁の漏水状況

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書

また、「予防保全」の考え方を取り入れた長寿命化を図っていくためには、建物を構成する主要な部位別に改修周期を設定する必要があることから、「建築物のライフサイクルコスト（一般財団法人 建築保全センター）」の標準耐用年数を参考に、下表のとおり部位別改修周期を設定します。

表 2-3 部位別改修周期

部位項目		標準耐用年数
建築	外壁	20～30 年
	屋上防水	20～30 年
電気	受変電設備	30 年
	電灯設備	20 年
機械	空調設備	20 年
	給水設備	20～30 年
	エレベーター	30 年

※資料：建築物のライフサイクルコスト（一般財団法人 建築保全センター）参照

各部位の劣化状況については、3～5年の周期で簡易劣化調査を実施します。調査の結果、C、D評価の部位は、修繕・改修が必要と判断し、D評価の部位は5年以内、C評価の部位は、10年以内を目途に部位修繕を実施します。（ただし、建替え、長寿命化改修、大規模修繕を部位修繕期間内に実施する場合を除く）

第3章 施設整備の基本的な方針

第3章 施設整備の基本的な方針

第1節 公共施設等の管理における基本方針及び実施方針

(1) 基本方針及び実施方針

総合管理計画では、公共施設を適正に管理していくために、公共施設の管理に関する基本方針等を定めています。八重瀬町では、現在ある施設の現状や今後の財政状況を考慮し、公共施設の管理に関して下記の9つを基本方針としています。

ア 基本方針（建物系公共施設）

① 必要性を検証する

- ・公共施設ごとに、施設の目的や位置付けなどを確認し、今後も町がその施設を保有し、サービスを提供し続ける必要性について再検証する。

② 行政サービス水準や機能性の向上を検討する

- ・公共施設等の現況や今後の利用需要を考慮し、施設ごとに必要な行政サービスの水準を検討する。
- ・施設の整備や配置を進めていくにあたり、行政分野の枠を超えた行政サービス（ワンストップサービス等）について検討する。

③ 公平性を確保する

- ・施設の利用状況や配置状況などを基に、利用機会の公平性を確保しながら、使用料等の見直しを行う。

④ 新規整備は原則として行わない

- ・長寿命化、維持補修などを適正に行い、既存施設の有効活用を図り、新規整備は極力控える。
- ・新規整備が必要な場合は、中長期的な総量規制の範囲内で、費用対効果、人口比率の変化を考慮し施設の規模などを検討する。

⑤ 施設を更新（建替え）する場合は複合施設を検討する

- ・施設の統合・整理や遊休施設の活用、施設の複合化等によって、機能を維持しつつ、施設総量を縮減する。
- ・複合施設においては、管理・運営についても一元化・効率化する。施設の複合化により空いた施設や土地は、活用・処分を検討する。

⑥ 施設総量（総床面積）を縮減する

- ・用途が重複している施設、分野を超えて重複している機能（会議室、ホール等）については、統合・整理を検討する。
- ・稼働率の低い施設は運営改善を徹底し、なお稼働率が低い場合は、統合・整理を検討する。

⑦ 施設コストの維持管理、運営コストを縮減する

- ・PPP／PFI※など、民間活力を活用し、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。

※PPP：Public Private Partnership の略。公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを活用することで、効率化や公共サービスの向上を目指すものです。

※PFI：Private Finance Initiative の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービス向上を図る公共事業の手法をいうものです。

⑧ ゾーニング手法による見直し

- ・一体性の確保をまちづくりの課題とし、ゾーニング手法によって、建物系施設の数、規模、機能、位置、アクセス状況等、総合的に検討する。

⑨ ユニバーサルデザイン化の推進

- ・公共施設等の改善・更新に際しては、「沖縄ユニバーサルデザイン推進指針（平成 17 年 3 月/沖縄県）及び「第 2 次八重瀬町地域福祉（活動）計画（平成 30 年 3 月/八重瀬町・八重瀬町社会福祉協議会）」を遵守し、ユニバーサルデザイン化を検討する。

イ 実施方針

① 点検・診断等実施方針

- ・定期的な点検・診断の実施
- ・継続的に実施可能な点検・診断体系の構築
- ・点検・診断の一元管理の推進

② 維持管理・修繕・更新等の実施方針

- ・予防保全的な維持管理の実施
- ・新設・更新時におけるライフサイクルコストの縮減

③ 安全確保の実施方針

- ・ 公共施設等の安全確保
- ・ 用途を廃止した施設の適切な管理

④ 耐震化の実施方針

- ・ 耐震改修促進計画等の推進
- ・ 効率的な対策実施

⑤ 長寿命化の実施方針

- ・ 公共施設の長寿命化
- ・ インフラ施設の長寿命化

(2) 長寿命化の方針

総合管理計画における公共施設等に関する基本方針や実施方針を踏まえ、公共施設の長寿命化や維持・管理に関する基本方針を次のように定めます。

① 長寿命化の推進

- ・ 建物の点検・改修、内装や設備機器の定期的な交換などを計画的に行い、長寿命化を図ります。
- ・ 用途廃止する施設のうち耐久性の高い施設は、用途変更を検討し、内装や設備などの改造により長期間を使用することを目指します。

② 施設保有量の最適化

- ・ 人口減少や生活スタイルに応じて、公共施設の統合、廃止や規模縮小等を図ります。
- ・ 統廃合や規模縮小に伴って発生する空き施設は他の用途として利活用を検討するほか、必要に応じて民間への売却や賃貸などにより有効活用を推進します。

③ 財政負担の軽減・平準化

- ・ 点検・修繕、小規模改修等による予防保全に重視し、建物の長寿命化を図り、建替え等に係る負担を軽減並びに中長期的な視点より財政負担の平準化を図ります。

第3章 施設整備の基本的な方針

第2節 建物の長寿命化に関する考え方

本町の建物系施設の構造として多くを占めている鉄筋コンクリート造の建物の耐用年数は、一般的に 50～60 年程度とされていますが、健全に使用し続けるためには、躯体ならびに付属設備について、定期的なメンテナンスを行うことが重要です。築年が浅い建物や、今後建設する施設については、予防保全型の維持管理に取り組むこととし、施設の安全性の確保を実施しながら、耐用年数を伸ばし、長寿命化を図っていくためにも、適切な時期に大規模な改修工事や計画的な修繕の実施に努めていきます。

建物の寿命は、構造、立地条件、使用状況の違いなどによっても大きく左右されますが、各階の高さや広さなどに余裕をもって建設された建物や新耐震基準以降に建てられた建物は、計画的な保全を実施することで耐用年数を超えて使用することも可能とされています。

建築物は、躯体の健全性が確保されてはじめて長期に使用することが可能となります。躯体の健全性を測る指標としてはコンクリート中性化深さ、鉄筋の腐食度、コンクリート圧縮強度等があります。長寿命化改修を検討する際には躯体の健全性に関する詳細な診断を実施し、長寿命化改修の可否を判断することとします。

本町の対象施設における改修等の周期および目標使用年数を次のように設定します。

表 3-1 建築物全体の望ましい目標耐用年数

用途	構造 種別	鉄筋コンクリート造			
		高品質の場合		普通品質の場合	
		範囲	代表値	範囲	代表値
官庁、学校、事務所など		80～120 年以上	100 年	50 年～80 年以上	60 年

出典：建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）

表 3-2 改修等の周期および目標耐用年数

用途	大規模修繕周期	長寿命化改修周期	目標使用年数
公共施設	築 20 年 築 60 年	築 40 年	80 年

出典：建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）

図 3-1 長寿命化のイメージ

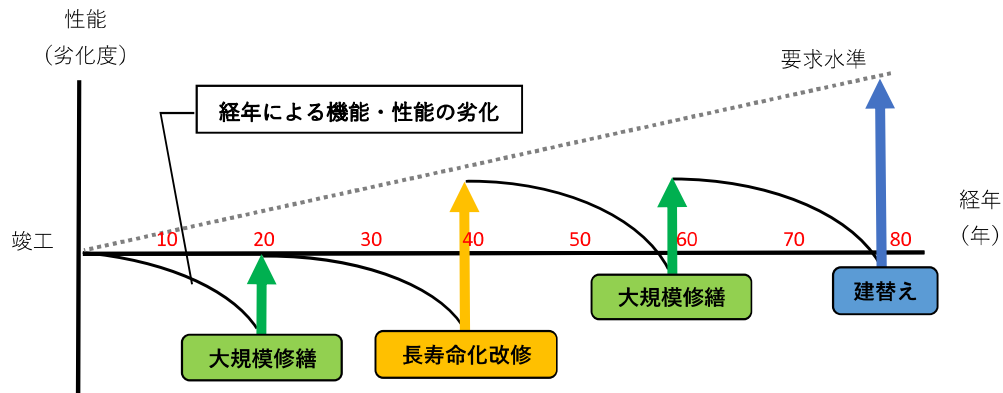


表 3-3 大規模修繕と長寿命化改修の実施内容例

大規模修繕	長寿命化改修	
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事	経年劣化による機能回復工事と、耐用性、快適性、省エネ性を確保するための機能向上工事	
・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障、不具合修繕 等 ・その他（社会的な要請）	・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障、不具合修繕 等 ・その他（社会的な要請）	・コンクリート中性化対策 ・鉄筋の腐食対策 ・バリアフリー改修 ・外壁、屋上の断熱化改修 ・省エネルギー機器への更新

表 3-4 構造躯体の健全性評価基準

1 圧縮強度（数値が大きいほど強い）
標準的なコンクリートの圧縮強度が、 13.5N/mm^2 以下では十分な強度とはいえず改修に適さないため、 13.6N/mm^2 以上を「長寿命化が可能」と判断する。
2 中性深さ（数値が小さいほど健全）
大気中の二酸化炭素がコンクリートに侵食し中性化が内部の鉄筋まで進行すると、鉄筋の腐食によりコンクリートと鉄筋の一体性が失われ、建物が本来の力を発揮できないため、長期間の使用に支障をきたす恐れがある。このため中性化の深さが、最低限のかぶり厚さ（コンクリート表面から鉄筋までの厚さ）である 30 mm に達していない場合を「長寿命化が可能」と判断する。

第3章 施設整備の基本的な方針

第3節 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

(1) 改修等の整備基準

改修等の実施に当たっては、安全性の確保を最優先事項としますが、対象となる建物の改修後の使用見込み期間に応じ、単に建築当時の状態に戻すのではなく、建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化やバリアフリー化等、建物に対する社会的な要請に応じるための改修を行うものとします。

また、蛍光灯から LED への移行等、効率的な機器への更新を行い、ライフサイクルコストの低減に寄与する改修についても、積極的に検討することとします。

(2) 維持管理の項目・手法等

公共施設には、様々な法令に基づく点検の対象となっている建物や付属の設備も多いため、各種法令に従った法定点検を定められた周期で実施し、指摘事項については法令に適合する改修の実施に努めます。

劣化状況調査で確認された不具合については、その対策を実施するまで継続的に劣化状況を確認する必要があることから、劣化状況調査票（表 2-1）に記載されている点検項目を基礎とした日常点検を定期的の実施することに努めます。

第3章 施設整備の基本的な方針

第4節 対策の優先順位の考え方

既存の建物を適切に維持管理するためには、必要な対策を適切な時期に実施する必要があります。しかし、対策を実施するための予算には、年度ごとに限りがあり、すべての対策を最適な時期に実施できないことも想定されます。そこで、建物ごとの対策の優先順位を検討するための考え方を下記のとおり定めます。下記の優先順位の考え方は1つの判断材料であり、実際の事業化に際しては、政策的な判断等も含め、総合的に検討した上で、予算化を進めることとします。

表 3-5 対策の優先順位の考え方（例）

視点	考慮すべき事項・優先順位の考え方	例
安全性	利用者に対し、直接若しくは間接的に、人的、物的な被害を及ぼす恐れがある部位に関する対策 ※対策を実施するまでに期間を要する場合は、部分的、もしくは全面的な利用の停止を検討する	部材等の落下、消防設備の不具合、法定点検上の指摘事項等
	施設利用者に衛生面での悪影響を与える恐れがある部位に関する対策	浄化槽の不具合、換気扇等の不具合等
機能性	機能的な不具合のため、施設の全部、もしくは一部が使用できない状態になっている（なりうる）部位に関する対策	施設の主要設備の不具合、立ち入りができなくなるような建具の不具合等
重要性	災害対策本部の設置場所や指定避難所、津波緊急避難場所に指定されている施設に関する対策	役場、各区公民館等
	法令等で市町村での設置が義務付けられている施設に関する対策	役場、義務教育施設等
	本町が策定する他の計画において実施することが記載されている対策	各種計画に記載されている改修計画等
快適性	利用者や社会ニーズの変化により、利用者満足度を満たせなくなっている部位に対する対策	照明の LED 化、空調の設置、エレベーターの設置等
経済性	ライフサイクルコストの低減が見込まれる対策	省エネ機器への更新、損傷や不具合箇所が悪化、拡大等をする 것을 予防する工事等
	一定の投資をすることで町の歳入増が見込まれる対策	施設を再利用するための改修工事等

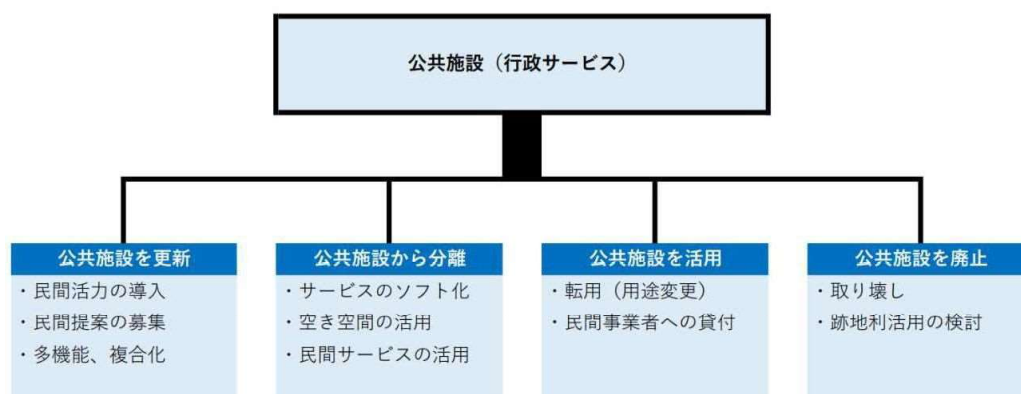
第3章 施設整備の基本的な方針

第5節 施設改修・更新時の施設方針見直し

既存施設の更新等（大規模修繕・長寿命化改修・建替え等）をきっかけとして施設の在り方を検討する際には、既存の施設で提供している行政サービスについての見直しも実施します。建物を用いない行政サービスの提供（行政サービスのソフト化）や民間サービスの活用等、幅広い手法を柔軟に検討し、今後も保有し続けるべき公共施設を厳選していきます。

検討の結果、公共施設が必要であると判断された場合には、既存施設の更新等に取り組むこととします。また、行政サービスが抜けた後の既存施設については、安全性に十分配慮したうえで、可能な限り活用し、財源の創出等に取り組みます。公共施設及び行政サービスの在り方に係る検討フローを図3-2に示します。

図3-2 公共施設及び行政サービスの在り方の検討フロー（イメージ）

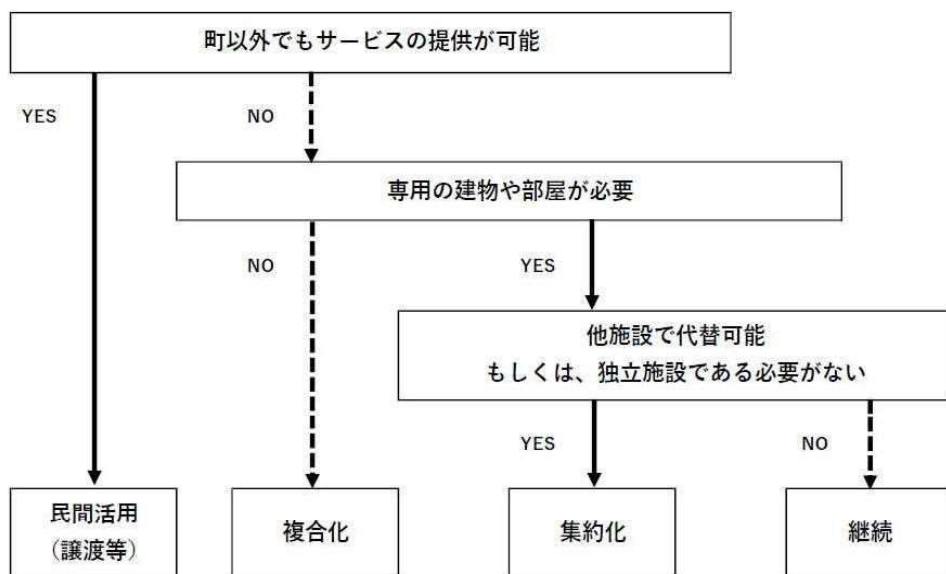


保有する施設を次の基準により分類します。

表 3-6 基準による分類の方針

分類	基準	方針	重要度
民間活用 (譲渡等)	民間等で同様のサービスを提供している施設 民間施設、サービスの活用が可能な施設 町からの補助等により町以外でもサービス提供が可能となる施設	廃止	－
複合化	上記以外の施設で次に該当する施設 専用の建物を前提としない施設 専用の部屋を前提としない施設 既存の施設に機能を追加、移転することで代替が可能な施設	存続	低
集約化	上記が以外の施設で次に該当する施設 施設の設置が前提となっている施設 近隣施設で代替可能な類似の機能を有している施設がある施設 独立の施設である必要がない施設		中高
継続	上記以外の施設で次に該当する施設 法令等で義務付けられている施設 廃止、複合化や集約化ができない施設 近隣に代替可能な類似の施設がない施設		高

フロー



第3章 施設整備の基本的な方針

第6節 活用手法の検討等

既存の施設を更新する際には、施設の再編（多機能化・集約化・複合化など）や民間活用などの活用方針の見直しを行うこととします。見直しにあたっては、建物の劣化状況やランニングコスト等を踏まえて検討を行います。必要に応じて、住民意見の聞き取り、サウンディング型の市場調査や民間提案制度の活用を検討します。

表 3-7 活用手法の検討内容の例

行政利用検討	3～5年に一度、簡易劣化調査を実施し、更新・改修等の工事予定年度を判定した後、行政財産としての庁内での利用意向を確認します。民間活用の可能性がある施設については、民間活用を検討します。
地元意見交換	庁内利用の意向確認の後、行政財産として利用意向の無いものについては、地縁団体等の利用意向を確認します。民間活用の可能性がある施設については、民間活用を検討します。
サウンディング型市場調査	民間活用の可能性がある施設について、民間事業者との対話を通じて町長の動向を適切に把握します。当該資産の持つポテンシャルが発揮されるよう、民間のアイデアやノウハウの活用可能性を確認した上で、実現可能性の高い活用案を検討します。
民間提案制度	民間活用の可能性がある施設について、民間事業者から対象施設に関する提案を求めます。本町の施策や公共施設マネジメントに大きく貢献する提案を選定し、民間事業者との本町との対話と協議を経て事業化を検討します。

第3章 施設整備の基本的な方針

第7節 今後の維持管理方針

現在、本町が保有している建物について、今後の維持管理方針ならびに施設管理の現状や課題を取りまとめました。ここで示す維持管理方針は、本計画の計画期間中で想定される方向性であり、施設の利用ニーズや社会情勢の変化等も勘案し、必要に応じて見直しも実施します。

表 3-8 維持管理方針の一覧とそのイメージ

方針	方向性	具体的方策
存続	現状維持 (部位修繕のみ)	現状のまま維持する。必要に応じて軽微な修繕、部位ごとの修繕は実施するが、計画期間中は大規模な改修や建替えを実施しない
	大規模修繕	劣化している部分の原状回復を目的として、屋根、外壁、設備等を一括して改修する
	長寿命化改修	耐用年数を超えて使用することを目的として、各部位の一括した改修を実施する（目標使用年数は80年とする）
	建替え	対応年数を迎える時期に建替えを実施する。元の建物を取り壊さず、移転して新築する場合も含む
	集約化（主）	同じ目的の複数の施設を一つにする（集約する）
	集約化（副）	同じ目的の複数の施設を移転する（集約される）
	各種見直し	利用者一人当たりのコストが高い場合、運営方法、使用料を見直す
	規模縮小	施設の一部を取り壊す等、建替えをせずに床面積の縮減を図ること。建替えを伴う規模縮小は「建替え」に含める
	広域化	町の公共施設を近隣自治体と共用（合築）し、近隣自治体とコスト分担する
廃止	複合化	異なる用途を持つ複数の施設を一つの施設にまとめる
	転用	施設機能を廃止し他用途へ機能を移転する。用途廃止をして普通財産とし、民間事業者に貸し付ける場合も含む
	移管	利用が地域に限定されている場合、地域へ移管する
	機能移転	機能を移転させ、施設は譲渡、売却、除却する
	譲渡	相手先が決まっている場合（有償、無償は別）
	売却	相手先を特定しない場合
要検討	除却	除却し機能も廃止する
	要検討	現時点において、上記の対策を示せない場合

第4章 更新等に係る費用の見通し

第4章 更新等に係る費用の見通し

第1節 推計条件

今後長期的に発生する更新費用の見込額を試算するため、既存の施設について、下記の条件に基づいて将来の更新費用を推計しました。

表 4-1 施設類型別の更新単価（円/㎡）【※長寿命化を実施しない場合】

施設類型	大規模修繕	建替え
文化系、社会教育系、産業系、医療系、行政系施設	250,000	400,000
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、供給処理施設、その他	200,000	360,000
学校教育系施設、子育て支援、公営住宅、公園（公共建築物）	170,000	330,000

参照：一般財団法人地域総合整備財団 公共施設等更新費用試算ソフト

《補足：積算条件》

計算方法	延べ床面積×更新単価（※表 4-1 参照） 耐用年数経過後に現在と同じ延床面積で更新すると仮定して計算
大規模改修単価	建替えの 6 割と想定し、この想定単価を設定する
耐用年数	標準的な耐用年数とされる 60 年を採用することとする
大規模改修	建築後 30 年で行うものとする。
経過年数が 31 年以上 50 年までのもの	今後 10 年間で大規模改修を行うものとして計算
経過年数が 51 年以上のもの	大規模改修は行わずに 60 年を経た年度に建替えるとして計算
耐用年数が超過しているもの	今後 10 年間で均等に更新するものとして計算
建替え期間	設計、施工と複数年度にわたり費用が掛かることを考慮し、3 年間として計算
修繕期間	設計、施工と複数年度にわたり費用が掛かることを考慮し、2 年間として計算

表 4-2 更新費用推計に関する設定・更新単価（円/㎡）【※長寿命化を実施する場合】

施設用途分類	大規模修繕 (建替えの 25%)	長寿命化改修 (建替えの 60%)	建替え
文化系、社会教育系、産業系、 行政系施設	100,000	240,000	400,000
スポーツ・レクリエーション 系、保健・福祉施設、その他	90,000	216,000	360,000
学校教育系、子育て支援施設、 公園	82,500	198,000	330,000
公営住宅	70,000	168,000	280,000

総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」及び文部科学省「学校施設長寿命化計画」を参考

《補足：積算条件》

計算方法	延べ床面積×更新単価（※表 4-2 参照）
大規模修繕単価	建替えの 2.5 割と想定し、この想定単価を設定する
長寿命化改修単価	建替えの 6 割を想定し、この想定単価を設定する
耐用年数	鉄筋コンクリート造、鉄骨造は長寿命化を図り 80 年とし、木造。 軽量鉄骨造は 50 年とする
大規模修繕	建築後 20 年、60 年で行うものとする。ただし、建替え、長寿命化 改修の前後 10 年間に重なる場合は実施しない
長寿命化改修	建築後 40 年で行うものとする。改修等の実施年を過ぎたものは、今 後 10 年以内に行うものとして計算。 既存の建物を解体する際に発生する解体費用については、今後予 定している解体工事の事業費見込額より 1 ㎡あたりの単価を設定

表 4-3 解体費用単価の設定

対象施設	予定事業費 (千円)	延床面積合計 (㎡)	解体費用単価 (円/㎡)
八重瀬町町営プール	20,000	288.37	69,355
農林漁業者トレーニ ングセンター	15,000	676.40	22,176
2 施設の平均			45,765
更新費用の試算に用いる解体費用単価（2 施設の平均）			46,000

第4章 更新等に係る費用の見通し

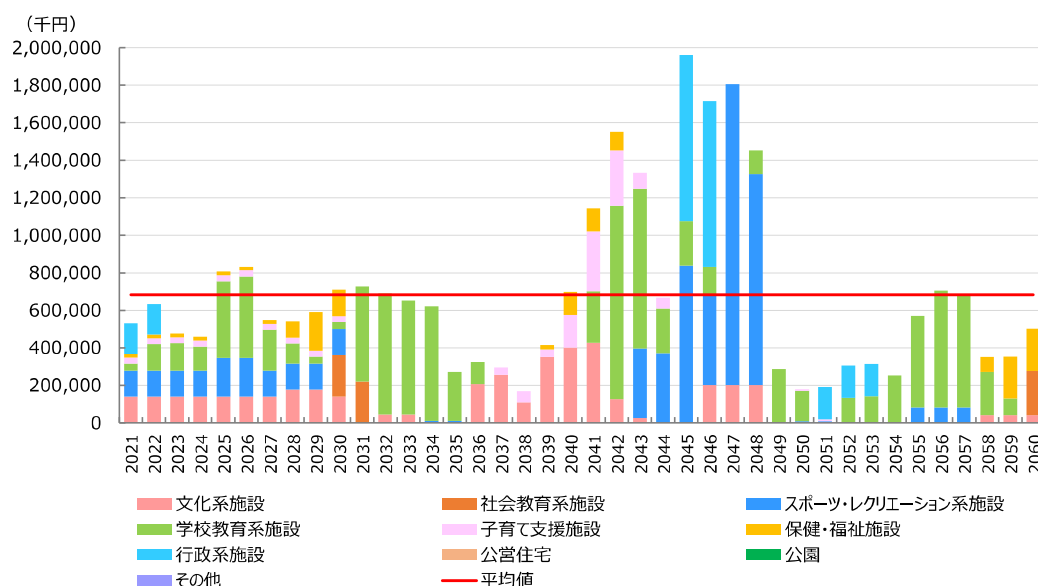
第2節 更新等に係る費用の見通し

(1) 長寿命化を実施しない場合の試算

計画対象となる建物の大規模改修を実施し、現状の規模を維持したまま建替えを実施することを想定した場合、今後40年間で約273.0億円（1年あたり約6.8億円）かかる試算となります。

更新費用が最も大きくなると見込まれるのは令和27年度（2045年度）で、平均の2.7倍以上となる約19億円の更新費用が見込まれます。その他の年度についても、平均を超える更新費用がかかる年度が散見されます。

図4-1 更新費用推計結果（長寿命化しない場合）

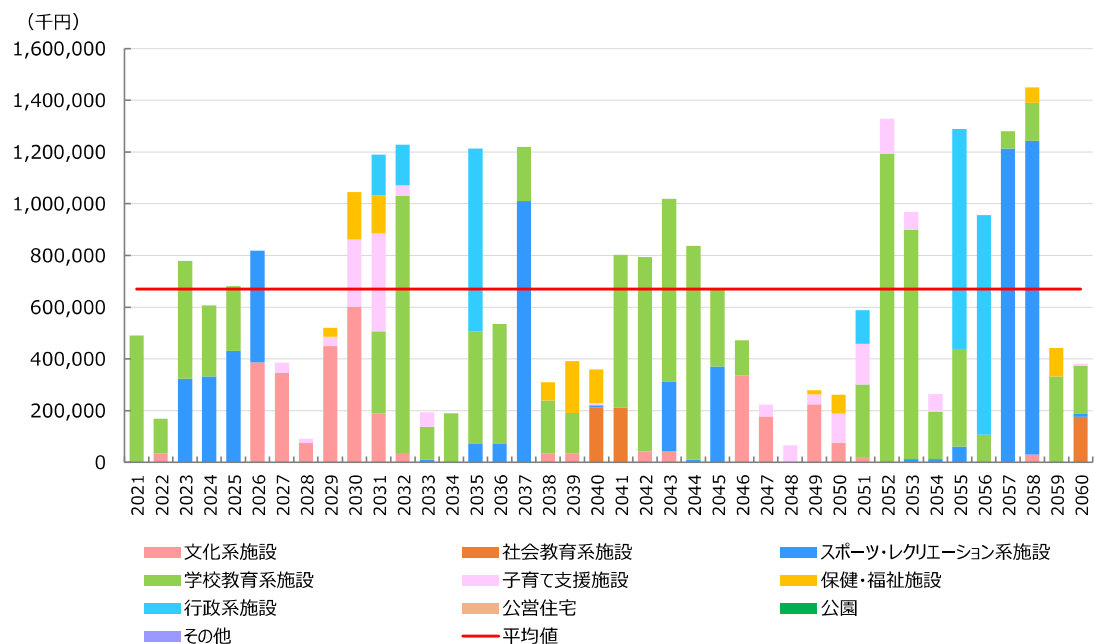


（２） 長寿命化改修を実施した場合の試算

計画対象となる建物について大規模修繕及び長寿命化改修を実施し、目標耐用年数である 80 年を超えてから、現状の規模を維持したまま建替えを実施することを想定した場合、今後の 40 年間で約 268.1 億円（1 年あたり約 6.7 億円）かかる試算となります。

更新費用が最も大きくなるのは令和 40 年度（2058 年度）で、平均の 2 倍以上となる約 14 億円を超える更新費用が見込まれます。更新費用が集中する明確な時期はなく、平均の 1.4 倍にあたる 10 億円以上の更新費用がかかる年度が散見されます。

図 4-2 更新費用推計結果（長寿命化反映した場合）



第 5 章 対策内容と対策費用

第5章 対策内容と対策費用

第1節 実施計画

本計画の計画期間（令和4年（2022年度）～令和18年（2036年度））で実施を予定している対策内容と、それらの対策で見込まれる事業費を実施計画として取りまとめました。ここでは一般会計で予算化をする事業を把握するため、一部建物の更新に伴う周辺環境整備の費用も見込んでいます。

実施計画の対象は既存の建物の更新が主であり、新規の建物の建設を検討する際には、既存建物の更新費用の圧縮を検討する必要があります。

また、道路や橋りょう、公園等のインフラ施設においても更新費用が必要となることから、本計画の上位計画である総合管理計画の更新の際に、各種資産の更新計画を考慮し、八重瀬町が保有する資産全体の更新計画の検討が必要となります。なお、建物ごとの基本情報や劣化状況調査の結果、施設の現状や課題等については資料編に記載しています。

表 5-1 実施方針

施設分類名	実施方針
文化系施設	地域住民に対しての適正量を検討し、類似施設や機能の重複している施設を機能転換し、集会機能の全体総量の圧縮を図ります。その際、老朽化が進行し耐用年数を迎えた施設から廃止を検討します。また、学校や民間等の空きスペースを活用した機能移転を検討します。
社会教育系施設	効率的な維持管理・運営を推進します。
スポーツ・レクリエーション系施設	老朽化した施設は、耐用年数を迎えた段階で廃止し、類似施設へ機能移転を検討します。
学校教育系施設	小・中学校については、学校区内の児童・生徒の推計による学校の適正配置を検討しながら、施設の老朽化等を勘案した大規模修繕や長寿命化、改築による更新を計画的に進めます。
子育て支援施設	効率的な維持管理・運営を推進します。
保健・福祉施設	効率的な維持管理・運営を推進します。各種点検を適宜実施し、長寿命化を図ります。
行政系施設	効率的な維持管理・運営を推進します。各種点検を適宜実施し、長寿命化を図ります。
その他	効率的な維持管理・運営を推進します。

表5-2 実施計画総括表										単位：千円													
			部位修繕	大規模修繕	長寿命化	建替え	除却	増改築															
	大分類	施設名	経過年数	所管課	方針	更新費用 見込額	第1次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）					第2次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）											
			耐震基準	延床面積（㎡）	方向性		2021 年	2022年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年	2028 年	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年	
1	01 文科系施設	東風平コミュニティ共用施設	45	企画財政課	存続				耐用年数47年（改修12年目）									改修20年目					
		-	旧	448.54	長寿命化改修	107,650												107,650					
2	01 文科系施設	世名城コミュニティ共用施設	44	企画財政課	存続				耐用年数47年														
		-	旧	378.94	建替え	151,576				3年の間で実施予定													
3	01 文科系施設	富盛コミュニティ共用施設	42	企画財政課	存続							耐用年数47年（改修20年目）		改修22年目									
		-	旧	538.52	長寿命化改修	129,245								129,245									
4	01 文科系施設	中央公民館	42	生涯学習文化課	存続				耐用年数47年目														
		-	旧	1,711.34	建替え	2,424,630		5,000	40,300	99,560	1,387,690	892,080											
5	01 文科系施設	安里コミュニティ共用施設	41	企画財政課	存続							耐用年数47年											
		-	旧	431.90	建替え	172,760						3年の間で実施予定		172,760									
6	01 文科系施設	当銘農村婦人の家	41	農林水産課	存続							耐用年数47年											
		-	旧	330.00	建替え	132,000						3年の間で実施予定		132,000									
7	01 文科系施設	友寄第一団地コミュニティ共用施設	40	企画財政課	存続									耐用年数47年									
		-	旧	182.00	建替え	72,800								3年の間で実施予定		72,800							
8	01 文科系施設	中央公民館分館（旧具志頭農村環境改善センター）	35	生涯学習文化課	存続			基本計画・設計	改修			経過年数40年目											
		-	新	1,512.00	長寿命化改修	34,600		7,600	27,000														
9	01 文科系施設	玻名城地区農村集落総合管理施設	23	土木建設課	存続									経過年数30年目	経過年数31年目								
		-	新	300.00	長寿命化改修	72,000									72,000								
10	01 文科系施設	港川コミュニティ共用施設	19	企画財政課	存続												経過年数29年目	経過年数30年目					
		-	新	357.70	長寿命化改修	85,848											85,848						
11	01 文科系施設	地域農業活動拠点施設（小城）	15	土木建設課	存続							経過年数20年目				経過年数24年目							
		-	新	1,164.68	大規模修繕	116,468										116,468							
12	02 社会教育系施設	具志頭歴史民俗資料館	21	生涯学習文化課	存続											経過年数30年目		経過年数32年目					
		-	新	1,769.64	長寿命化改修	424,714												424,714					
13	03 スポーツ・レクレーション系施設	仲座児童体育館	40	企画財政課	存続									耐用年数47年	経過年数48年目								
		-	旧	388.40	建替え	139,824								3年の間で実施予定		139,824							
14	03 スポーツ・レクレーション系施設	八重瀬町町営プール	40	スポーツ振興課	廃止		除却																
		-	旧	288.37	除却	20,000	20,000																
15	03 スポーツ・レクレーション系施設	農林漁業者トレーニングセンター	39	農林水産課	廃止			除却															
		小城体育館	新	676.40	除却	15,041		15,041															
16	03 スポーツ・レクレーション系施設	具志頭社会体育館	38	スポーツ振興課	存続				経過年数40年目							経過年数46年目（改修20年目）							
		-	新	2,993.00	長寿命化改修	646,488										646,488							

単位：千円

※位置付けられた計画は事業の方向性の検討や事業実施の優先度等の手続きを経て予算要求することとなり、各年度の予算査定において定められた財源の中で確定します。

表5-2 実施計画総括表			単位：千円																				
			部位修繕	大規模修繕	長寿命化	建替え	除却	増改築															
	大分類	施設名	経過 年数	所管課	方針	更新費用 見込額	第1次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）					第2次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）											
			耐震 基準	延床面積（㎡）	方向性		2021 年	2022年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年	2028 年	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年	
17	03 スポーツ・レクレーション系施設	観光・地域交流宿泊施設	26	観光商工課	存続						経過年数30 年目												
		ぶらっとやえせ	新	687.33	長寿命化改修	148,463					148,463												
18	03 スポーツ・レクレーション系施設	具志頭運動公園	23	スポーツ振興課	存続								経過年数30 年目			経過年数33 年目							
		多目的広場屋外トイレ	新	643.02	長寿命化改修	138,892										138,892							
19	03 スポーツ・レクレーション系施設	戦争遺跡公園	8	観光商工課	存続													経過年数20 年目		経過年数22 年目			
			新	60.00	大規模修繕	5,400														5,400			
20	03 スポーツ・レクレーション系施設	琉名城の郷	4	観光商工課	存続																		
			新	74.51	現状維持																		
21	03 スポーツ・レクレーション系施設	観光拠点施設	4	観光商工課	存続																		
		南の駅やえせ	新	1,163.80	現状維持																		
22	05 学校教育系施設	東風平給食センター	40	学校教育課	存続				6年の間で実施予定				耐用年数47 年										
		-	旧	465.00	集約化	1,332,364						222,061	444,121	666,182									
23	05 学校教育系施設	給食センター共同調理場排水処理施設	28	学校教育課	存続				経過年数30 年目	6年の間で実施予定													
		-	新	73.57	集約化																		
24	05 学校教育系施設	具志頭給食センター	26	学校教育課	存続					経過年数30 年目	6年の間で実施予定												
		-	新	331.00	集約化																		
25	05 学校教育系施設	新城小学校	27	学校教育課	存続					経過年数30 年目										経過年数40 年目			
		校舎13号棟（2階建て体育館）	新	997.00	大規模修繕				改築 工事														
26	05 学校教育系施設	新城小学校	24	学校教育課	存続							経過年数30 年数											
		校舎15号棟（3階建て校舎）	新	814.00	大規模修繕	74,910			44,211	30,699													
27	05 学校教育系施設	新城小学校	3	学校教育課	存続																		
		校舎16号棟（3階建て校舎）	新	1,494.00	現状維持																		
28	05 学校教育系施設	新城小学校	2	学校教育課	存続							校舎増築											
		校舎17号棟（3階建て校舎）	新	1,829.00	現状維持	300,000						300,000											
29	05 学校教育系施設	新城小学校	2	学校教育課	存続																		
		校舎18号棟（農機具校舎）	新	44.00	現状維持																		
30	05 学校教育系施設	東風平中学校	37	学校教育課	存続					経過年数40 年目	トイレ改修												
		校舎16_1、16_2号棟（3階建て校舎）	新	1,373.00	長寿命化改修	291,854				271,854	20,000												
31	05 学校教育系施設	東風平中学校	29	学校教育課	存続			経過年数30 年目		経過年数32 年目													
		校舎19_1、19_2、19_3号棟（3階建て校舎）	新	1,211.00	長寿命化改修	239,778				239,778													
32	05 学校教育系施設	東風平中学校	26	学校教育課	存続					経過年数30 年目						経過年数35 年目							
		校舎21_1、21_2号棟（3階建て校舎、屋上プール）	新	1,490.00	長寿命化改修	295,020										295,020							
33	05 学校教育系施設	東風平中学校	26	学校教育課	存続					経過年数30 年目			校舎増築			経過年数35 年目							
		校舎22号棟（3階建て校舎）	新	1,733.00	長寿命化改修	493,134							150,000			343,134							

単位：千円

表5-2 実施計画総括表			部位修繕大規模修繕長寿命化建替え除却増改築						単位：千円													
	大分類	施設名	経過 年数	所管課	方針	更新費用 見込額	第1次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）					第2次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）										
			耐震 基準	延床面積（㎡）	方向性		2021 年	2022年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年	2028 年	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年
34	05 学校教育系施設	東風平中学校	26	学校教育課	存続				エレベーターリ ニューアル		経過年数30 年目				経過年数34 年目							
		校舎23号棟（3階建て校舎）	新	1,297.00	長寿命化改修	269,454			12,648						256,806							
35	05 学校教育系施設	東風平中学校	25	学校教育課	存続						経過年数30 年目				経過年数33 年目							
		校舎24_1、24_2、24_3、24_4号棟（2階建て体育館、部屋、武道場、地域連携室）	新	1,297.00	長寿命化改修	256,806									256,806							
36	05 学校教育系施設	東風平中学校	25	学校教育課	存続						経過年数30 年目			経過年数32 年目								
		校舎25号棟（屋外倉庫、屋外便所）		70.00	長寿命化改修	13,860								13,860								
37	05 学校教育系施設	具志頭中学校	20	学校教育課	存続				エレベーターリ ニューアル		校舎増築						経過年数30 年目		経過年数32 年目			
		校舎21号棟（3階建て校舎）	新	2,112.00	長寿命化改修	450,656			12,480		20,000							418,176				
38	05 学校教育系施設	具志頭中学校	20	学校教育課	存続												経過年数30 年目		経過年数32 年目			
		校舎22号棟（3階建て校舎）	新	1,937.00	長寿命化改修	383,526												383,526				
39	05 学校教育系施設	具志頭中学校	20	学校教育課	存続												経過年数30 年目	経過年数31 年目				
		校舎23号棟（3階建て校舎）	新	1,910.00	長寿命化改修	378,180												378,180				
40	05 学校教育系施設	具志頭中学校	19	学校教育課	存続													経過年数30 年目		経過年数32 年目		
		校舎24_1、24_2号棟（2階建て体育館）	新	1,560.00	長寿命化改修	308,880													308,880			
41	05 学校教育系施設	具志頭中学校	19	学校教育課	存続													経過年数30 年目		経過年数32 年目		
		校舎25_1、25_2号棟（屋外プール）	新	201.00	長寿命化改修	39,798													39,798			
42	05 学校教育系施設	具志頭中学校	16	学校教育課	存続					経過年数20 年目					経過年数25 年目						経過年数30 年目	
		校舎25_3、25_4、25_5号棟（部室）	新	173.00	大規模修繕	14,273									14,273							
43	05 学校教育系施設	具志頭中学校	19	学校教育課	存続			経過年数20 年目				経過年数24 年目										
		校舎26号棟（倉庫）	新	64.00	大規模修繕	5,280						5,280										
44	05 学校教育系施設	東風平小学校	18	学校教育課	存続				経過年数20 年目			経過年数23 年目							経過年数30 年目			
		校舎28号棟（3階建て校舎）	新	2,229.00	大規模修繕	183,893						183,893										
45	05 学校教育系施設	東風平小学校	18	学校教育課	存続				経過年数20 年目													
		校舎29号棟（3階建て校舎）	新	531.00	大規模修繕	43,808			43,808													
46	05 学校教育系施設	東風平小学校	18	学校教育課	存続				経過年数20 年目	経過年数21 年目												
		校舎30_1、30_2号棟（3階建て校舎）	新	2,758.00	大規模修繕	227,535				227,535												
47	05 学校教育系施設	東風平小学校	17	学校教育課	存続				経過年数20 年目					経過年数24 年目					経過年数30 年目			
		校舎31_1、31_2号棟（3階建て校舎、屋外プール）	新	2,156.00	大規模修繕	177,870								177,870								
48	05 学校教育系施設	東風平小学校	17	学校教育課	存続				経過年数20 年目（ピロ					経過年数24 年目								
		校舎32_1、32_2号棟（体育館）	新	1,551.00	大規模修繕	327,958				200,000				127,958								
49	05 学校教育系施設	東風平小学校	17	学校教育課	存続				経過年数20 年目			経過年数22 年目										
		校舎33、34、35号棟（屋外倉庫・便所）	新	127.00	大規模修繕	10,478						10,478										
50	05 学校教育系施設	白川小学校	20	学校教育課	存続												経過年数30 年目					
		校舎6号棟（2階建て屋外プール）	新	140.00	長寿命化改修	27,720											27,720					

単位：千円

表5-2 実施計画総括表			部位修繕 大規模修繕 長寿命化 建替え 除却 増改築																			
	大分類	施設名	経過 年数	所管課	方針	更新費用 見込額	第1次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）					第2次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）										
			耐震 基準	延床面積（㎡）	方向性		2021 年	2022年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年	2028 年	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年
51	05 学校教育系施設	白川小学校	16	学校教育課	存続						経過年数20 年目					経過年数25 年目					経過年数30 年目	
		校舎7号棟（2階建て体育館）	新	1,215.00	大規模修繕	100,238										100,238						
52	05 学校教育系施設	白川小学校	9	学校教育課	存続													経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎8号棟（3階建て校舎）	新	3,247.00	大規模修繕	267,878															267,878	
53	05 学校教育系施設	白川小学校	9	学校教育課	存続													経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎9_1、9_2、9_3号棟（3階建て校舎）	新	2,787.00	大規模修繕	229,928															229,928	
54	05 学校教育系施設	白川小学校	9	学校教育課	存続													経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎10、11号棟（電気室、ポンプ室）	新	63.00	大規模修繕	5,198															5,198	
55	05 学校教育系施設	白川小学校	9	学校教育課	存続					校舎増築								経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎12,13,14号棟（屋外便所、屋外倉庫、農機具倉庫）	新	114.00	大規模修繕	109,405				100,000											9,405	
56	05 学校教育系施設	具志頭小学校	10	学校教育課	存続												経過年数20 年目			経過年数23 年目		
		校舎6号棟（屋外便所、倉庫）	新	48.00	大規模修繕	3,960														3,960		
57	05 学校教育系施設	具志頭小学校	17	学校教育課	存続					経過年数20 年目												
		校舎17号棟（屋外倉庫）	新	92.00	大規模修繕	7,590				7,590												
58	05 学校教育系施設	具志頭小学校	10	学校教育課	存続												経過年数20 年目			経過年数23 年目		
		校舎18号棟（3階建て校舎）	新	2,144.00	大規模修繕	176,880														176,880		
59	05 学校教育系施設	具志頭小学校	9	学校教育課	存続													経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎19号棟（3階建て校舎）	新	593.00	大規模修繕	48,923															48,923	
60	05 学校教育系施設	具志頭小学校	9	学校教育課	存続													経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎20_1、20_2号棟（3階建て校舎）	新	2,205.00	大規模修繕	181,913															181,913	
61	05 学校教育系施設	具志頭小学校	9	学校教育課	存続													経過年数20 年目			経過年数23 年目	
		校舎21号棟（屋外プール等）	新	142.00	大規模修繕	11,715															11,715	
62	05 学校教育系施設	具志頭小学校	7	学校教育課	存続														経過年数20 年目			経過年数22 年目
		校舎22号棟（2階建て体育館）	新	1,019.00	大規模修繕	84,068																84,068
63	06 子育て支援施設	高良児童館	42	児童家庭課	存続							耐用年数47 年										
		-	旧	215.85	建替え	71,231				3年の間で実施予定		71,231										
64	06 子育て支援施設	白川幼稚園	41	学校教育課	廃止								耐用年数47 年									
		-	旧	946.00	譲渡					2023年認定こども園移行予定												
65	06 子育て支援施設	友寄児童館	41	児童家庭課	存続								耐用年数47 年									
		-	旧	412.03	建替え	135,970							135,970									
66	06 子育て支援施設	具志頭児童館 大嶺公民館	40	児童家庭課	存続									耐用年数47 年								
		-	旧	251.00	建替え	82,830								3年の間で実施予定		82,830						
67	06 子育て支援施設	新城幼稚園	14	学校教育課	廃止																	
		-	新	477.00	譲渡					2023年認定こども園移行予定												

単位：千円

表5-2 実施計画総括表			単位：千円																														
			部位修繕		大規模修繕		長寿命化		建替え		除却		増改築																				
	大分類	施設名	経過 年数	所管課	方針	更新費用 見込額	第1次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）					第2次 原則、10年（八重瀬町公共施設等総合管理計画の改定時期を目安）																					
			耐震 基準	延床面積（㎡）	方向性		2021 年	2022年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年	2028 年	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年											
68	06 子育て支援施設	子育て支援センター	13	児童家庭課	存続									経過年数20 年目			経過年数23 年目																
		びっぴ	新	199.50	大規模修繕	16,459											16,459																
69	06 子育て支援施設	東風平幼稚園	10	学校教育課	廃止		2022年認定こども園移行予定																										
		-	新	1,381.00	譲渡																												
70	06 子育て支援施設	具志頭幼稚園	8	学校教育課	存続														経過年数20 年目	経過年数21 年目													
		-	新	692.00	大規模修繕	57,090														57,090													
71	06 子育て支援施設	あらしろ児童クラブ	1	児童家庭課	存続																												
		-	新	99.80	現状維持																												
72	07 保健・福祉施設	北部老人福祉センター	42	社会福祉課	存続							耐用年数47 年	3年の間で実施予定																				
		外間公民館	旧	197.43	建替え	71,075						71,075																					
73	07 保健・福祉施設	志多伯老人福祉センター	41	社会福祉課	存続							耐用年数47 年																					
		志多伯公民館	旧	320.05	建替え	115,218					3年の間で実施予定	115,218																					
74	07 保健・福祉施設	具志頭老人福祉センター	41	社会福祉課	存続							耐用年数47 年																					
		-	旧	500.00	建替え	180,000						180,000																					
75	07 保健・福祉施設	保健センター	23	健康保険課	存続									経過年数30 年目			経過年数33 年目																
		-	新	653.40	長寿命化改修	141,134											141,134																
76	07 保健・福祉施設	社会福祉会館	22	社会福祉課	存続								経過年数30 年目				経過年数34 年目																
		-	新	1,212.88	長寿命化改修	261,982											261,982																
77	09 行政系施設	旧具志頭小学校体育館	30	企画財政課	存続		経過年数30 年目	調査	経過年数32 年目	4年の間で実施予定																							
		-	新	1,300.00	長寿命化改修	322,758		10,758	312,000																								
78	09 行政系施設	八重瀬町役場	6	企画財政課	存続																経過年数20 年目												
		-	新	7,078.64	大規模修繕	707,864															707,864												
79	09 行政系施設	八重瀬町役場 具志頭出張所	4	企画財政課	存続																												
		-	新	48.58	現状維持																												
80	13 その他	港川地区污水处理施設	13	土木建設課	存続									経過年数20 年目	5年の間で実施予定																		
		-	新	769.33	大規模修繕	69,240							13,848	13,848	13,848	13,848	13,848																
81	13 その他	雄樋川地区污水处理施設	14	土木建設課	存続								経過年数20 年目	7年の間で実施予定																			
		-	新	858.01	大規模修繕	77,221					11,031	11,031	11,031	11,032	11,032	11,032	11,032																
	費用合計					14,764,183	20,000	44,211	69,098	437,149	1,310,476	1,567,184	1,787,128	1,204,948	1,363,077	1,518,843	894,012	804,565	802,894	801,702	586,608	760,358	791,932										

単位：千円

※位置付けられた計画は事業の方向性の検討や事業実施の優先度等の手続きを経て予算要求することとなり、各年度の予算査定において定められた財源の中で確定します。

第 6 章 計画の継続的運用方針

第6章 計画の継続的運用方針

第1節 情報基盤の整備と活用

上位計画である総合管理計画との連携を図りながら、全庁的な取組として固定資産台帳を基とした情報一元化・共有化を図ります。その中で、施設の利用状況や維持管理経費等を把握し、本計画推進の情報基盤として整備、活用に努めます。

第2節 推進体制の整備

公共施設等の維持管理や修繕、長寿命化などについては、それぞれの分野で個別に取組を進めてきました。今後は、全庁的な取組体制を確保した上で、公共施設を所管する各部署が相互に連携しながら、個別施設計画やまちづくりに関する各種計画等との調整を行い、本計画に基づいた計画となるよう整合性を図っていきます。

また、橋りょう、公園など、既に長寿命化計画を策定している分野については、各長寿命化計画の見直しのタイミングで本計画との整合を図っていきます。

また、庁内の組織である公有財産処分等検討会議で方針等の協議を行い決定します。

第3節 フォローアップ

本計画は、対象施設の建替えや大規模修繕等の方針及び今後の工事概要を計画づけるものです。計画に位置付けられた事業は、事業の方向性の検討や事業実施の優先度判定等の手続きを経て予算要求することとし、各年度の予算査定において定められた財源の中で確定するものとしします。

また、公共施設等の維持管理や更新には、多額の費用が必要になるため、計画的な保全や長寿命化等によって費用の平準化を図ることとしします。しかし、平準化しても公共施設等の維持や更新にかかる費用は年度により変動することから、これに対応するための基金を設置し、計画的な財源確保に努めます。

資料編 建物ごとの個別表

施設名称	東風平コミュニティ共用施設			現状		
建物名称	-			東風平区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,976年	経過年数	45年	課題		
延床面積（㎡）	448.54㎡	方針	存続	2010年に補助事業で改修を行ったが、老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思われる。		
予定時期	2031年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	B	B	B	84

施設名称	世名城コミュニティ共用施設			現状		
建物名称	-			世名城区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,977年	経過年数	44年	課題		
延床面積（㎡）	378.94㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思われる。		
予定時期	2024年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	C	C	C	53

施設名称	富盛コミュニティ共用施設			現状		
建物名称	-			富盛区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,979年	経過年数	42年	課題		
延床面積（㎡）	538.52㎡	方針	存続	2006年に補助事業で改修を行ったが、老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思われる。		
予定時期	2028年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	中央公民館			現状		
建物名称	-			老朽化が進んでおり、修繕が多い。		
所属課	生涯学習文化課					
建築年	1,979年	経過年数	42年	課題		
延床面積（㎡）	1,711.34㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思われる。		
予定時期	2025年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	D	C	C	D	28

施設名称	安里コミュニティ共用施設			現状		
建物名称	-			安里区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,980年	経過年数	41年	課題		
延床面積（㎡）	431.90㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思される。		
予定時期	2027年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	C	C	C	C	40

施設名称	当銘農村婦人の家			現状		
建物名称	-			当銘区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	農林水産課					
建築年	1,980年	経過年数	41年	課題		
延床面積（㎡）	330.00㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思される。		
予定時期	2027年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	C	C	C	B	44

施設名称	友寄第一団地コミュニティ共用施設			現状		
建物名称	-			友寄第一団地が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,981年	経過年数	40年	課題		
延床面積（㎡）	182.00㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思される。		
予定時期	2028年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	C	C	C	C	43

施設名称	中央公民館分館（旧具志頭農村環境改善センター）			現状		
建物名称	-			農村整備モデル事業で整備。生涯学習文化課が管理運営。老朽化が進んでいる。		
所属課	生涯学習文化課					
建築年	1,986年	経過年数	35年	課題		
延床面積（㎡）	1,512.00㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると予想される。		
予定時期	2022年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	玻名城地区農村集落総合管理施設			現状		
建物名称	-			玻名城區が指定管理。		
所属課	土木建設課					
建築年	1,998年	経過年数	23年	課題		
延床面積（㎡）	300.00㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2029年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	B	B	B	B	77

施設名称	港川コミュニティ共用施設			現状		
建物名称	-			港川区が指定管理。		
所属課	企画財政課					
建築年	2,002年	経過年数	19年	課題		
延床面積（㎡）	357.70㎡	方針	存続	海沿いにあるため塩害による設備などへの影響が大きい。		
予定時期	2031年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	地域農業活動拠点施設（小城）			現状		
建物名称	-			小城区が指定管理。		
所属課	土木建設課					
建築年	2,006年	経過年数	15年	課題		
延床面積（㎡）	1,164.68㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2030年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭歴史民俗資料館			現状		
建物名称	-			建物自体の状態は良好。		
所属課	生涯学習文化課					
建築年	2,000年	経過年数	21年	課題		
延床面積（㎡）	1,769.64㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2032年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	東風平給食センター			現状		
建物名称	-			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,981年	経過年数	40年	課題		
延床面積（㎡）	465.00㎡	方針	存続	具志頭給食センターとの集約化の検討。または広域化の検討		
予定時期	2028年	方向性	集約化			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	C	C	C	C	37

施設名称	給食センター共同調理場排水処理施設			現状		
建物名称	-			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,993年	経過年数	28年	課題		
延床面積（㎡）	73.57㎡	方針	存続	東風平、具志頭給食センターの集約化。または広域化の検討		
予定時期	2028年	方向性	集約化			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	C	C	C	53

施設名称	具志頭給食センター			現状		
建物名称	-			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,995年	経過年数	26年	課題		
延床面積（㎡）	331.00㎡	方針	存続	東風平給食センターとの集約化の検討。または広域化の検討		
予定時期	2028年	方向性	集約化			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	B	B	B	B	72

施設名称	新城小学校			現状		
建物名称	校舎13号棟（2階建て体育館）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,994年	経過年数	27年	課題		
延床面積（㎡）	997.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2022年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	B	B	B	51

施設名称	新城小学校			現状		
建物名称	校舎15号棟（3階建て校舎）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,997年	経過年数	24年	課題		
延床面積（㎡）	814.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2022年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	新城小学校			現状		
建物名称	校舎16号棟（3階建て校舎）			比較的新しく現状では修繕の必要なし。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,018年	経過年数	3年	課題		
延床面積（㎡）	1,494.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	新城小学校			現状		
建物名称	校舎17号棟（3階建て校舎）			比較的新しく現状では修繕の必要なし。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,019年	経過年数	2年	課題		
延床面積（㎡）	1,829.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	新城小学校			現状		
建物名称	校舎18号棟（農機具校舎）			比較的新しく現状では修繕の必要なし。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,019年	経過年数	2年	課題		
延床面積（㎡）	44.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎16_1、16_2号棟（3階建て校舎）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,984年	経過年数	37年	課題		
延床面積（㎡）	1,373.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2024年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	D	B	B	B	53

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎19_1、19_2、19_3号棟（3階建て校舎）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,992年	経過年数	29年	課題		
延床面積（㎡）	1,211.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2024年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	C	B	B	B	62

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎21_1、21_2号棟（3階建て校舎、屋上プール）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,995年	経過年数	26年	課題		
延床面積（㎡）	1,490.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2030年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎22号棟（3階建て校舎）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,995年	経過年数	26年	課題		
延床面積（㎡）	1,733.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2030年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	B	B	B	B	69

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎23号棟（3階建て校舎）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,995年	経過年数	26年	課題		
延床面積（㎡）	1,297.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2029年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	B	B	B	B	69

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎24_1、24_2、24_3、24_4号棟（2階建て体育館、部屋、武道場、地域連携室）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,996年	経過年数	25年	課題		
延床面積（㎡）	1,297.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2029年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	B	B	B	B	69

施設名称	東風平中学校			現状		
建物名称	校舎25号棟（屋外倉庫、屋外便所）			各部に老朽化が進行している。		
所属課	学校教育課					
建築年	1,996年	経過年数	25年	課題		
延床面積（㎡）	70.00㎡	方針	存続	建物、設備等の老朽化、経年劣化があることから対策が必要。		
予定時期	2028年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	C	B	B	B	65

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎21号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,001年	経過年数	20年	課題		
延床面積（㎡）	2,112.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2033年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	D	B	B	B	53

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎22号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,001年	経過年数	20年	課題		
延床面積（㎡）	1,937.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2033年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	B	B	B	B	72

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎23号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,001年	経過年数	20年	課題		
延床面積（㎡）	1,910.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2032年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	B	B	B	B	72

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎24_1、24_2号棟（2階建て体育館）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,002年	経過年数	19年	課題		
延床面積（㎡）	1,560.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2034年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎25_1、25_2号棟（屋外プール）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,002年	経過年数	19年	課題		
延床面積（㎡）	201.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2034年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎25_3、25_4、25_5号棟（部室）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,005年	経過年数	16年	課題		
延床面積（㎡）	173.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2030年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭中学校			現状		
建物名称	校舎26号棟（倉庫）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,002年	経過年数	19年	課題		
延床面積（㎡）	64.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2026年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平小学校			現状		
建物名称	校舎28号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,003年	経過年数	18年	課題		
延床面積（㎡）	2,229.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2026年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平小学校			現状		
建物名称	校舎29号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,003年	経過年数	18年	課題		
延床面積（㎡）	531.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2023年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平小学校			現状		
建物名称	校舎30_1、30_2号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,003年	経過年数	18年	課題		
延床面積（㎡）	2,758.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2024年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平小学校			現状		
建物名称	校舎31_1、31_2号棟（3階建て校舎、屋外プール）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,004年	経過年数	17年	課題		
延床面積（㎡）	2,156.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2028年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平小学校			現状		
建物名称	校舎32_1、32_2号棟（体育館）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,004年	経過年数	17年	課題		
延床面積（㎡）	1,551.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2028年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平小学校			現状		
建物名称	校舎33、34、35号棟（屋外倉庫・便所）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,004年	経過年数	17年	課題		
延床面積（㎡）	127.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2026年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	白川小学校			現状		
建物名称	校舎6号棟（2階建て屋外プール）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,001年	経過年数	20年	課題		
延床面積（㎡）	140.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2031年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	B	B	B	B	69

施設名称	白川小学校			現状		
建物名称	校舎7号棟（2階建て体育館）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,005年	経過年数	16年	課題		
延床面積（㎡）	1,215.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2030年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	白川小学校			現状		
建物名称	校舎8号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	3,247.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	白川小学校			現状		
建物名称	校舎9_1、9_2、9_3号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	2,787.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	白川小学校			現状		
建物名称	校舎10、11号棟（電気室、ポンプ室）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	63.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	白川小学校			現状		
建物名称	校舎12,13,14号棟（屋外便所、屋外倉庫、農機具倉庫）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	114.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎6号棟（屋外便所、倉庫）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,011年	経過年数	10年	課題		
延床面積（㎡）	48.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2034年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎17号棟（屋外倉庫）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,004年	経過年数	17年	課題		
延床面積（㎡）	92.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2024年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎18号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,011年	経過年数	10年	課題		
延床面積（㎡）	2,144.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2034年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎19号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	593.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎20_1、20_2号棟（3階建て校舎）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	2,205.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎21号棟（屋外プール等）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,012年	経過年数	9年	課題		
延床面積（㎡）	142.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	具志頭小学校			現状		
建物名称	校舎22号棟（2階建て体育館）			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,014年	経過年数	7年	課題		
延床面積（㎡）	1,019.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2036年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	高良児童館			現状		
建物名称	-			子どもや子育て世代の場として活用。老朽化が進んでおり、修繕が必要。		
所属課	児童家庭課					
建築年	1,979年	経過年数	42年	課題		
延床面積（㎡）	215.85㎡	方針	存続	今後は経年劣化による修繕が増えると予想される。		
予定時期	2026年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	白川幼稚園			現状		
建物名称	-			認定こども園へ（法人）		
所属課	学校教育課					
建築年	1,980年	経過年数	41年	課題		
延床面積（㎡）	946.00㎡	方針	廃止	-		
予定時期	2023年	方向性	譲渡			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	友寄児童館			現状		
建物名称	-			子どもや子育て世代の場として活用。老朽化が進んでおり、修繕が必要。		
所属課	児童家庭課					
建築年	1,980年	経過年数	41年	課題		
延床面積（㎡）	412.03㎡	方針	存続	今後は経年劣化による修繕が増えると予想される。		
予定時期	2027年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	具志頭児童館 大頓公民館			現状		
建物名称	-			子どもや子育て世代の場として活用。老朽化が進んでおり、修繕が必要。		
所属課	児童家庭課					
建築年	1,981年	経過年数	40年	課題		
延床面積（㎡）	251.00㎡	方針	存続	今後は経年劣化による修繕が増えると予想される。		
予定時期	2029年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	新城幼稚園			現状		
建物名称	-			認定こども園へ（法人）		
所属課	学校教育課					
建築年	2,007年	経過年数	14年	課題		
延床面積（㎡）	477.00㎡	方針	廃止	-		
予定時期	2023年	方向性	譲渡			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	子育て支援センター			現状		
建物名称	ぴっぴ			建物自体の状態は良好である。		
所属課	児童家庭課					
建築年	2,008年	経過年数	13年	課題		
延床面積（㎡）	199.50㎡	方針	存続	今後は、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2031年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	東風平幼稚園			現状		
建物名称	-			認定こども園へ（法人）		
所属課	学校教育課					
建築年	2,011年	経過年数	10年	課題		
延床面積（㎡）	1,381.00㎡	方針	廃止	-		
予定時期	2022年	方向性	譲渡			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	A	A	A	91

施設名称	具志頭幼稚園			現状		
建物名称	-			建物自体の状態は良好である。		
所属課	学校教育課					
建築年	2,013年	経過年数	8年	課題		
延床面積（㎡）	692.00㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	2034年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	あらしろ児童クラブ			現状		
建物名称	-			建物は比較的新しく現状では修繕の必要なし。		
所属課	児童家庭課					
建築年	2,020年	経過年数	1年	課題		
延床面積（㎡）	99.80㎡	方針	存続	-		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	北部老人福祉センター			現状		
建物名称	外間公民館			外間区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	社会福祉課					
建築年	1,979年	経過年数	42年	課題		
延床面積（㎡）	197.43㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思される。		
予定時期	2026年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	志多伯老人福祉センター			現状		
建物名称	志多伯公民館			志多伯区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	社会福祉課					
建築年	1,980年	経過年数	41年	課題		
延床面積（㎡）	320.05㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思される。		
予定時期	2027年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	具志頭老人福祉センター			現状		
建物名称	-			シルバー人材センターが利用。老朽化が進んでいる。		
所属課	社会福祉課					
建築年	1,980年	経過年数	41年	課題		
延床面積（㎡）	500.00㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思われる。		
予定時期	2027年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	保健センター			現状		
建物名称	-			町の検診（健診）の場として利用。老朽化が進んでいる。		
所属課	健康保険課					
建築年	1,998年	経過年数	23年	課題		
延床面積（㎡）	653.40㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると予想される。		
予定時期	2031年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	B	D	B	B	48

施設名称	社会福祉会館			現状		
建物名称	-			社会福祉協議会の事業の場として活用。老朽化が進んでいる。		
所属課	社会福祉課					
建築年	1,999年	経過年数	22年	課題		
延床面積（㎡）	1,212.88㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると予想される。		
予定時期	2031年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	旧具志頭小学校体育館			現状		
建物名称	-			現在は、役場倉庫として利用。老朽化が進んでおり、修繕が必要。屋内運動施設として用途変更を検討。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,991年	経過年数	30年	課題		
延床面積（㎡）	1,300.00㎡	方針	存続	-		
予定時期	2023年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	C	C	D	D	D	21

施設名称	八重瀬町役場			現状		
建物名称	-			建物自体の状態は良好。		
所属課	企画財政課					
建築年	2,015年	経過年数	6年	課題		
延床面積（㎡）	7,078.64㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2036年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	八重瀬町役場 具志頭出張所			現状		
建物名称	-			観光拠点施設（南の駅やえせ）の一部		
所属課	企画財政課					
建築年	2,017年	経過年数	4年	課題		
延床面積（㎡）	48.58㎡	方針	存続	今後は、設備等の更新が課題。		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	仲座児童体育館			現状		
建物名称	-			仲座区が指定管理。老朽化が進んでいる。		
所属課	企画財政課					
建築年	1,981年	経過年数	40年	課題		
延床面積（㎡）	388.40㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると思われる。		
予定時期	2029年	方向性	建替え			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	C	C	C	53

施設名称	八重瀬町町営プール			現状		
建物名称	-			利用していない管理棟。		
所属課	スポーツ振興課					
建築年	1,981年	経過年数	40年	課題		
延床面積（㎡）	288.37㎡	方針	廃止	-		
予定時期	2021年	方向性	除却			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	農林漁業者トレーニングセンター			現状		
建物名称	小城体育館			老朽化による屋根や床材の腐食により利用停止。		
所属課	農林水産課					
建築年	1,982年	経過年数	39年	課題		
延床面積（㎡）	676.40㎡	方針	廃止	-		
予定時期	2022年	方向性	除却			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	D	D	D	D	D	10

施設名称	具志頭社会体育館			現状		
建物名称	-			地域のスポーツ団体、各種スポーツ大会で利用		
所属課	スポーツ振興課					
建築年	1,983年	経過年数	38年	課題		
延床面積（㎡）	2,993.00㎡	方針	存続	老朽化が進行しているため、今後修繕が増えると予想される。		
予定時期	2029年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	B	A	A	A	93

施設名称	観光・地域交流宿泊施設			現状		
建物名称	ぶらっとやえせ			宿泊施設として利用。		
所属課	観光商工課					
建築年	1,995年	経過年数	26年	課題		
延床面積（㎡）	687.33㎡	方針	存続	一部老朽化がみられることから、今後の状況を踏まえ修繕を検討		
予定時期	2025年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	B	A	A	91

施設名称	具志頭運動公園			現状		
建物名称	多目的広場屋外トイレ			多目的広場の利用者（少年野球チーム等）		
所属課	スポーツ振興課					
建築年	1,998年	経過年数	23年	課題		
延床面積（㎡）	643.02㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2031年	方向性	長寿命化改修			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	B	B	B	B	B	75

施設名称	戦争遺跡公園			現状		
建物名称				建物自体の状態は良好。観光客などが利用。		
所属課	観光商工課					
建築年	2,013年	経過年数	8年	課題		
延床面積（㎡）	60.00㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の修繕が必要となることが予想される。		
予定時期	2035年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	玻名城の郷			現状		
建物名称				キャンプなどに利用されており使用頻度は多い。比較的新しく現状で修繕の必要なし。		
所属課	観光商工課					
建築年	2,017年	経過年数	4年	課題		
延床面積（㎡）	74.51㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の更新が課題。		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	観光拠点施設			現状		
建物名称	南の駅やえせ			指定管理をし農産物の販売等を行っている。比較的 新しく現状で修繕の必要なし。		
所属課	観光商工課					
建築年	2,017年	経過年数	4年	課題		
延床面積（㎡）	1,163.80㎡	方針	存続	建物自体の状態は良いが、今後、設備等の更新が課題。		
予定時期	-	方向性	現状維持			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	港川地区污水处理施設			現状		
建物名称	-			今後は設備等の改修が必要となることが予想される。		
所属課	土木建設課					
建築年	2,008年	経過年数	13年	課題		
延床面積（㎡）	769.33㎡	方針	存続	海沿いにあるため塩害による設備などへの影響が大きい。		
予定時期	2027年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

施設名称	雄樋川地区污水处理施設			現状		
建物名称	-			今後は設備等の改修が必要となることが予想される。		
所属課	土木建設課					
建築年	2,007年	経過年数	14年	課題		
延床面積（㎡）	858.01㎡	方針	存続	設備の故障などが目立つが建物自体は良好である。		
予定時期	2025年	方向性	大規模修繕			
劣化調査	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	電気設備	健全度
	A	A	A	A	A	100

八重瀬町個別施設計画

令和4年3月 発行

令和6年8月 改定

発行：八重瀬町 総務部 企画財政課
